

令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 大月市社会福祉協議会

事業報告目次

1	法人運営事業	(1)
2	地域福祉推進事業	(6)
3	市受託事業	(9)
4	県社協受託事業	(1 7)
5	共同募金配分事業	(1 7)
6	福祉金庫基金	(1 8)
7	介護保険事務運営	(1 9)
8	介護保険訪問介護事業	(2 0)
9	介護保険通所介護事業	(2 3)
10	介護保険居宅介護支援事業	(2 4)
11	介護保険訪問入浴介護事業	(2 4)
12	障害者サービス事業	(2 5)
13	地域支援事業	(2 5)
14	ふたば保育園事業	(2 7)

令和2年度 事業報告

事業の実施概要

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、人が多く集まる社協事業やふれあい・いきいきサロンなどをはじめとする地域活動を自粛せざるを得ない年となりました。

しかし、そのような状況の中、地域活動の実施方法の変更や工夫により、人とひとのつながりを途切れさせないような活動を、できる範囲で展開しました。

そして、新規事業として、県社協より「福祉サービス利用援助事業（日常生活自立支援事業）」の委託を受けました。この事業を含めて、これまで実施してきている「生活支援体制整備事業」や「生活困窮者自立相談支援事業」などとともに、個別支援に留まらず、事業を通じて地域づくりを進めていくことを意識し、地域福祉の推進に努めました。

また、当会が運営する介護保険3事業（居宅介護支援事業所・訪問介護事業所・通所介護事業所）とふたば保育園においては、新型コロナウイルス感染症防止対策を講じ、充実した介護サービスの提供や育児支援など、市民の目線に立った運営に努めました。

1 法人運営事業

(1) 役員及び会議

①役員

令和2年度役員（理事・監事）は次のとおりです。

令和2年度役員		令和2年度退任者	
役員名	氏名	役員名	氏名
会長	和田昌弘	該当者なし	
副会長	小俣一彦		
〃	小宮文男		
〃	安藤睦美		
理事	飯島貞夫		
〃	小林幹夫		
〃	飯島政道		
〃	畠山哲		
〃	佐々木幸三		
〃	小俣理美		
〃	蜂須賀所明		
〃	小俣民男		
〃	白川恵子		
〃	小池頼行		
〃	久保田一正		
監事	永岩尊暢		
〃	山口和義		

②会議

ア 理事会

開催年月日（出席者数）	会 議 内 容
令和2年 4月10日 （理事15名・監事2名） ※決議の省略	1 理事候補者の選定について 2 大月市社会福祉協議会評議員会の招集について
令和2年 4月26日 （理事15名・監事2名） ※決議の省略	1 常務理事の選定について
令和2年 6月10日 （理事12名・監事2名）	① 会長の職務執行状況の報告 ② 職員の懲戒処分についての報告 1 大月市社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程の一部改正について 2 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定第1号通所事業（通所型サービス）運営規程の一部改正について 3 令和元年度大月市社会福祉協議会事業報告について 4 令和元年度大月市社会福祉協議会一般会計決算について 5 評議員選任・解任委員会委員の選任について 6 評議員候補者の推薦について 7 令和2年第2回大月市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について 8 令和2年第4回大月市社会福祉協議会評議員会の招集について
令和2年 6月24日 （理事15名・監事2名） ※決議の省略	1 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の手当に関する規程の一部改正について
令和2年 7月29日 （理事15名・監事2名） ※決議の省略	① 秋の三大事業について
令和2年 9月 2日 （理事13名・監事2名）	① 第一四半期の財務樹状況について 1 大月市総合福祉センター・大月市デイサービスセンターやまゆりの指定管理者の指定申請について 2 令和2年第5回大月市社会福祉協議会評議員会の招集について
令和2年10月30日 （理事11名・監事1名）	1 評議員候補者の推薦について 2 令和2年第3回大月市社会福祉協議会評議員選任・解任委員会の招集について

<p>令和3年 1月27日 (理事12名・監事2名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 専決第2号 固定資産食器洗浄機取得支出について ② 大月市総合福祉センター・大月市デイサービスセンターやまゆりの指定管理者の指定について <ul style="list-style-type: none"> 1 ふたば保育園の閉園について 2 社会福祉法人大月市社会福祉協議会就業規則の一部改正について 3 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の給与等に関する規程の一部改正について 4 社会福祉法人大月市社会福祉協議会臨時的任用職員の雇用等に関する就業規則の一部改正について 5 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護職員処遇改善加算金の支給基準等に関する要綱の制定について 6 社会福祉法人大月市社会福祉協議会福祉・介護職員処遇改善加算金の支給基準等に関する要綱の制定について 7 令和2年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第1号(案)について 8 令和3年第1回大月市社会福祉協議会評議員会の招集について
<p>令和3年 3月19日 (理事12名・監事2名)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ① 会長の職務執行状況の報告 <ul style="list-style-type: none"> 1 社会福祉法人大月市社会福祉協議会セクシャルハラスメントの防止に関する規程の一部改正について 2 社会福祉法人大月市社会福祉協議会就業規則の一部改正について 3 社会福祉法人大月市社会福祉協議会臨時的任用職員の雇用等に関する就業規則の一部改正について 4 社会福祉法人大月市社会福祉協議会事務局等事務分掌規程の一部改正について 5 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の給与等に関する規程の一部改正について 6 社会福祉法人大月市社会福祉協議会職員初任給等の基準に関する規程の一部改正について 7 社会福祉法人大月市社会福祉協議会旅費規程の一部改正について 8 社会福祉法人大月市社会福祉協議会の職員の退職手当に関する規程の一部改正について 9 大月市社会福祉協議会指定通所介護事業所運営規程の一部改正について 10 社会福祉法人大月市社会福祉協議会介護予防・日常生活支援総合事業における指定第1号通所事業(通所型サービス)運営規程の一部改正について 11 役員等賠償責任保険契約の締結について 12 令和2年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第2号(案)について 13 令和3年度大月市社会福祉協議会事業計画(案)について 14 令和3年度大月市社会福祉協議会一般会計予算(案)について 15 令和3年第2回大月市社会福祉協議会評議員会の招集について

※ ○数字の内容は報告事項。

イ 評議員会

開催年月日（出席者数）	会 議 内 容
令和2年 4月22日 (30名) ※決議の省略	1 理事の選任について
令和2年 6月25日 (30名) ※決議の省略	1 令和元年度大月市社会福祉協議会事業報告について 2 令和元年度大月市社会福祉協議会一般会計決算について
令和2年 9月10日 (30名) ※決議の省略	1 大月市総合福祉センター・大月市デイサービスセンターやまゆりの指定管理者の指定申請について
令和3年 2月12日 (30名) ※決議の省略	1 ふたば保育園の閉園について 2 令和2年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第1号(案)について
令和3年 3月30日 (30名) ※決議の省略	1 社会福祉法人大月市社会福祉協議会事務局等事務分掌規程の一部変更について 2 令和2年度大月市社会福祉協議会一般会計補正予算第2号(案)について 3 令和3年度大月市社会福祉協議会事業計画(案)について 4 令和3年度大月市社会福祉協議会一般会計予算(案)について

(2) その他

①社協に対する寄附金ならびに寄附物品

次の方々や団体から浄財が寄せられました。寄附金については、社協福祉基金に積立を行いました。必要に応じ、地域福祉に係る事業等へ有効活用させていただきます。

年 月 日	氏 名	金額(円)	物品の場合の品名
R2. 4. 6	大月市ダンス愛好会	10,000	
R2. 4. 8	匿名	1,070	
R2. 4. 16	小山田信茂公顕彰会	10,000	
R2. 5. 5	匿名	5,000	
R2. 5. 27	匿名	100,000	
R2. 6. 9	匿名	10,000	
R2. 10. 12	匿名	5,000	
R2. 12. 2	小山田信茂公顕彰会	10,000	
R2. 12. 11	岡部善幸・山田幸男	80,000	
R3. 1. 29	大月中央会	10,000	
R3. 2. 19	匿名	5,000	
	合 計 (1 1 件)	246,070	

(敬称略)

◎ どんぐり牧場のご厚意を受け、牧場でとれた卵を昭和59年5月より、市内の一人暮らし虚弱老人に配布しています。
令和2年度は15名の対象者に約月2回、年間約360パック(1パック8個入)、ホームヘルパーを通じ贈らせていただいております。

②苦情内容及び解決結果の公表について

令和2年度 0件

2 地域福祉推進事業

(1) 地域福祉活動事業

①大月市地域福祉推進大会（社会福祉大会）

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対策を講じた中で、長年に亘り、地域における社会福祉に功績のあった方々や団体を表彰し、感謝の意を表しました。

- ・実施日 令和2年11月27日（金）
- ・場 所 大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール
- ・内 容 表彰式（被表彰者数 個人8名／3団体）

②各種団体助成事業

各種諸団体が行なう独自の福祉活動等に対し助成を行い、地域福祉の推進に努めました。

大月市障がい者福祉の会	70,000 円
大月市保育所連合会	26,678 円
大月市保育所保護者連合会	13,396 円
地区社会福祉協議会（3地区）	146,000 円

*地区社会福祉協議会への助成金は、共同募金と合わせて実施

③日常生活自立支援事業（旧地域福祉権利擁護事業）

日常生活自立支援事業は、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など判断能力が不十分な方の権利擁護に資することを目的としており、それらの方が地域において自立した生活が送れるよう福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理等を行うものです。

実施主体は、各都道府県社会福祉協議会（山梨県社会福祉協議会）であり、今年度より基幹的社会福祉協議会として委託を受け、専門員を設置し、利用者に対する具体的な相談、援助、監督を行い、利用者本人との契約締結により生活支援員が利用者の通帳他書類などを預かり、日常生活における金銭の管理（公共料金などの支払代行、金融機関での手続きの代行、預金払戻しや福祉サービスの利用料の支払い手続きの代行）を行います。

また今年度より、大月市において実施した市民後見人養成講座の受講修了者の方々に市民生活支援員として、6名の方に活動していただいております。

令和2年度においては、知的障がい者5名、認知症高齢者4名、精神障がい者6名計15名への支援を行いました。

令和2年度 利用及び相談件数

対象	認知症高齢者	知的障がい者	精神障がい者	合 計
件数	98	107	158	363

④ふれあい・いきいきサロン推進事業

ふれあい・いきいきサロンは、一人暮らしの方や高齢者、地域住民が徒歩で気軽に行ける場所に集い、孤立や孤独を防ぎ仲間づくりにつなげる現代風「お茶のみ会」です。

大月市内では、現在61サロンあり、各サロンの独自性を活かしながら活動しています。

1サロンにつき年2回程度、担当の職員がサロンへ訪問し、レクリエーションやお茶飲みを通じ、サロンや地域の課題把握に努める予定でしたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により活動を中止したサロンが多く、訪問はあまり実施できませんでした。

各地区のサロンの登録数等は次のとおりです。

・サロン登録数61箇所／社協職員派遣回数10回程度

地区名	サロン数	増減	登録者数
笹子	5	±0	98
初狩	3	±0	40
大月	8	±0	245
賑岡	7	±0	173
七保	14	±0	316
猿橋	12	-3	204
富浜	5	±0	96
梁川	6	-1	115
子育て	1	±0	30
合計	61	-4	1,317

(2) ふれあい福祉推進事業

①ふれあい福祉バザー

住民生活に密着した福祉事業に取り組むための自主財源の確保を目的として「ふれあい福祉バザー」を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

②友愛訪問活動事業

一人暮らし高齢者等の安否確認や話し相手などを目的として、地区民生委員児童委員に訪問の協力をお願いし実施しました。

地区	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合計
対象者数 (3月末現在)	17	12	16	6	17	18	1	15	102
延べ対象者数	154	149	158	37	157	195	22	143	1015

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため4、5月は中止

③ファーストスプーン事業

生後6ヶ月までの赤ちゃんがいる家庭へ、各地区の民生委員と主任児童委員がご家庭

を訪問し、子育ての悩みをお聞きし、子育て支援に関する情報等を周知しながら、赤ちゃんの名前と生年月日を刻印した県産の木の手作りスプーンをプレゼントする、ファーストスプーン事業を実施しました。

(令和2年度配布数)

地 区	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合 計
対象者数	3	4	18	5	10	11	9	6	66

(3) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター活動事業

ア 相談・登録・斡旋事業

- ・ボランティア（個人・団体）受付
- ・相談、ニーズに応じたボランティアの斡旋（施設・学校等）など
- ・ボランティア相談（登録、ニーズ、斡旋、福祉講話・教育、ボランティア活動・行先用保険加入相談・事故対応）

□ ボランティア登録団体

- ・大月市ボランティア協議会・初狩地区ボランティア協議会・七保地区ボランティア協議会・猿橋地区ボランティア協議会・富浜地区ボランティア協議会・梁川地区ボランティア協議会・点字サークル八重桜会・手話サークル山百合・絵手紙教室ボランティア・車椅子レクダンス「矢車草」大月支部・琴の会・秀皇会・芳たつ会・傾聴ボランティア「つゆくさの会」・童謡サークル・音訳のボランティア「聲」・手話奉仕員・いずみ会・わんにゃん隊・まちなかカフェまどい・いきいきサロンボランティア・お助け隊

□ 個人で登録活動しているボランティア会員467名

イ 広報・啓発事業

- ・大月市社会福祉協議会、大月市ボランティアセンター「社協だより・ボランティアだより」全戸配布によるボランティア情報の発信を年間4回行いました。

ウ ボランティア養成講座・研修の開催

	講 座 名	回 数	延人数
①	手話奉仕員養成講座入門課程（半期のみの開講） （R2. 10月～R3. 3月）	19回	156名
②	夏休み親子ボラ活体験（GW、夏休み計画→中止）	0回	

エ 大月市ボランティア活動普及協力校事業

学 校 名	指 定 期 間	備 考
大月市立初狩小学校	令和2年度（1年間）	地域学習体験等
大月市立大月東小学校	〃	地域・先輩からの学習等
大月市立七保小学校	〃	福祉講話・教育等
大月市立猿橋小学校	〃	農業体験、プログラミング等

大月市立鳥沢小学校	〃	地域講師による授業等
大月市立大月東中学校	〃	大月探検・施設交流等
大月市立猿橋中学校	〃	愛橋作業、地域施設交流等
山梨県立やまびこ支援学校	〃	農園造園、地域ベンチ作成等
フリースクールオンリーワン	〃	福祉体験・カフェ勤労体験等
山梨県立都留高等学校	〃	探究プロジェクト事業など
自然学園高等学校	〃	地域行事協力、追分人形

オ 福祉教材、体験用具の貸出及び講師派遣（高齢者疑似体験・ロービジョンセット・点字練習器・アイマスク・録音図書、手話・点字指導など）

カ ボランティア協議会事務局業務

キ 県内、市内各種行事への参加呼びかけとコーディネート

ク 収集ボランティア活動推進（使用済み切手・ペットボトルキャップなど）

寄付先（古切手→（福）ぶどうの里勝沼授産園、ペットボトルキャップ→NPO法人エコキャップ推進協会、プルタブ・アルミ缶・ハガキ→ボランティアセンター、牛乳パック→就労支援事業所めばえ）

ケ 災害時の協定締結（一般社団法人大月青年会議所、公益社団法人東部広域シルバー人材センター）

3 市受託事業

(1) 在宅介護支援センター運営事業

①地域支援事業

ア おおつきお助け隊フォローアップ講座（介護予防・生活支援サポーター養成講座）

おおつきお助け隊養成講座を受講した方を対象に介護予防に関する知識や技術、生活支援援助及び高齢者への基本的な理解を身につけ、高齢者等への支援を行うための更なるスキルの向上を目指すことを目的に実施しました。

今年度は新型コロナウイルス感染防止のため2グループに分けて実施しました。

受講者 9/14（月）午前26名 午後18名

日 時	内 容 等
9月14日（月） 10：00～12：00	①【講義】「介護予防実践で使える体操・ストレッチ」 【講師】大月市立中央病院 理学療法士 小松 文彦 氏
9月14日（月） 13：00～15：00	②【講義】「これからの生活支援・介護予防事業について」 【講師】大月市介護予防担当職員 ③介護予防事業スマイルについて 大月市社会福祉協議会職員

イ おおつきお助け隊養成講座（介護予防・生活支援サポーター養成講座）

高齢者等が住みなれた地域で安心して生活するため、地域住民に向けて、介護予防

や介護及び高齢者への基本的な理解を深めてもらうことを目的に計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

②包括的支援事業

ア 地域包括支援センターブランチ型総合相談窓口事業

地域包括支援センター（大月市）を補完する形で地域における窓口機関として、市からの委託を受け、市内に居住する65歳以上の高齢者や障がい者等の総合相談に応じました。

また、相談内容は、生活支援や日常生活におけるちょっとした困りごとの相談が多く、地域や関係機関、各種団体等と連携を図り、問題の解決に取り組みました。

相談内容及び件数

内 容	件数
福祉自動車利用に関する相談	18
車イス利用に関する相談	31
在宅福祉サービスに関する相談 (友愛訪問事業・オムツ支給事業・介護予防事業 他)	64
介護保険制度に関する相談（制度の内容や申請等）	5
生活支援に関する相談 (お助け隊の利用・いきいきサロン事業・貸付事業 他)	201
合 計	319

※合計319件のうち新規相談217件 継続相談102件

イ 生活支援体制整備事業

高齢者等が住み慣れた地域で安心して日常生活が送れるように地域の支えあい・助け合いの意識の啓発を図り、地域の多様な主体が連携を図れるような体制の整備を推進しました。

・地域づくり推進ワーキングの運営

地域づくり推進ワーキングを年2回（11月・3月）開催し、ワーキング内での情報共有と本市における「足（公共交通）の問題」について検討しました。「足（公共交通）の問題」については、本市のバスの運行状況調査や今後の取り組みについて市企画財政課より説明を受け意見交換を行いました。

また地域資源マップの更新から資源の把握をワーキング委員に依頼し、資源の発見に努めました。

・地区組織活動推進委員会の開催の開催

地域づくり推進ワーキングを経て、地区組織活動推進委員会を開催し、10地区社協の社協において、情報の共有を行いました。また地域の困りごとなどの情報交換を行いました。

「足（公共交通）の問題」については、モデル地区を3か所選定、今後検討してい

くことといたしました。

・介護予防事業「集いどころスマイル」の実施

新たな介護予防事業「集いどころスマイル」として、福祉センターに高齢者が集い、創作活動等を実施できるようにと内容の検討を行い、お助け隊の協力を得て実施できるよう調整、支援しました。

・小地域の高齢者ニーズの把握及び生活支援

市内10地区の地区社協の役員会等に出席し、地域住民の声を聞くことによって、住民の生活課題や資源の把握を行うことや、市内のいきいきサロンに出向くことによって、参加者の日常生活の困りごと等を聞くことができました。

また住民の介護保険サービスや在宅福祉サービスで対応できない困りごとに対して、地域や各種団体等にて対応できるようにコーディネートしました。

・お助け隊連絡会議の開催

コロナ禍においての隊員全体での情報の共有や意識の統一が図れるよう、3蜜を避けるために地区単位にて連絡会議を開催しました。

③任意事業

ア 家族介護支援事業

在宅で寝たきりの高齢者並びに認知症高齢者の介護にあたっている家族介護者を対象に介護技術の習得や介護者相互の交流会を開催し、心身のリフレッシュを図ることを目的に実施しました。

回数	期 日	場 所	参加者	内 容
1	令和2年 4月14日			新型コロナウイルス感染拡大防止のため 中止
2	令和2年 5月12日			〃
3	令和2年 6月9日			〃
4	令和2年 7月14日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	13	講義「介護予防と歯の健康について」 大月市役所福祉課
5	令和2年 8月11日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	6	講義・実技「福祉用具の活用法」 (株)フロンティア 本間英亮 氏
6	令和2年 9月8日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	12	レクリエーション・交流会
7	令和2年 10月13日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	14	講義「権利擁護について」 大月市役所福祉課
8	令和2年 11月10日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	16	講義「特殊詐欺について」 大月警察署 生活安全課 面高 氏

9	令和2年 12月8日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	15	クリスマス会・交流会
10	令和3年 1月12日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	5	講義「取り組もう介護予防」 大月市役所保健介護課
11	令和3年 2月9日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	15	講義「心と体の健康について」 リズムオブラブ 渡辺光美 氏
12	令和3年 3月9日	大月市総合福祉センター 6階 多目的ホール	14	茶話会・交流会

④高齢者生活支援事業

ア 家族介護用品支給事業（寝たきり老人等オムツ支給事業）

在宅のねたきり高齢者等の家庭にオムツを支給し、介護者の経済的負担の軽減を図りました。8種類の組み合わせから対象者に合った種類を選び提供しました。

なお、配布に際しては、民生委員児童委員の皆様が協力してくださっています。

	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川	合計
年間延べ 配布数	37	13	79	61	52	24	22	4	292

※昨年度に対し、平均月6名程の利用減となりました。新規登録もありますが入所者が多く、減少傾向がみられました。

イ 高齢者訪問理美容助成金事業

寝たきり・心身の障害等の理由から、理容院や美容院に出向く事が困難な高齢者に対し、在宅において理美容を行った場合、その費用の一部を助成する事業です。

助成金は、1回につき3,000円を上限に、一人当たり年3回を限度として実施しています。

登録者数	利用回数	助成金額合計
15名	24回	71,800円

※コロナ禍であったためか、利用者増もありますが、在宅での理美容利用は昨年度の2倍以上の利用回数がありました。

ウ 車いす無料貸与事業（社協単独事業）（貸出期間は原則最長2週間）

市内に在住する高齢者や障がい者、または怪我などにより、一時的に車いすが必要になった方へ無料で貸出を行ないました。また、ボランティア活動や福祉教育などにおける研修用機材として、地域や学校などに無料で貸出を行ないました。

年間の利用状況は次のとおりです。

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用数	6	3	8	2	6	5	7	7	3	4	3	7

合計 61件

(2) 高齢者生きがい活動推進事業

① ツキフェス20 (大ツキふれあいスポーツフェスティバル)

児童や高齢者、障がい児者、ボランティア等の年齢の違いや心身の状態の異なる全ての市民が一同に集い、ふれあいを深める場として事業を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

② 老人大学運営事業

心身ともに明朗かつ強健な高齢者生活を樹立するために開設された老人大学の事務局として、高齢者福祉の増進に努めました。

・サークル数18部 (学生269名)

①園芸部 26名 ②手芸部 18名 ③華道部 9名 ④書道部 21名

⑤詩吟部 13名 ⑥舞踊部 5名 ⑦大正琴部 7名 ⑧囲碁部 11名

⑨茶道部 10名 ⑩短歌部 5名 ⑪社会部 21名 ⑫ダンス部 24名

⑬料理部 10名 ⑭コーラス部 21名 ⑮カラオケ部 37名

⑯フラダンス部 15名 ⑰水墨画部 10名 ⑱民謡部 8名

※感染予防等を実施し、午前のサークル学習を7月から開始しました。

・全体学習 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

・年間行事 令和3年3/17 第51期修了式 総合福祉センターにて縮小して実施

※入学式、修学旅行、老大祭については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止としました。

(3) 障害者社会参加促進支援事業

① 障がい者社会見学

障がい者の積極的な社会参加と交流を図る観点から、社会見学を計画しましたが、例年参加者が90名前後となり、遠方へのバス3台にての事業となるので、参加者の安全、また新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

② ふれあい講演会 (障がい者理解普及啓発活動事業)

障がい者への理解や障害者福祉に対する意識、啓発を図る観点から、ふれあい講演会、研修会を計画しましたが、会場に50名程の多くの一般の方の参加を含めた事業となるので、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

③ 障がい者クリスマスのつどい

会員同士のふれあいを深めることを目的に普段、外出が困難な方でもだれでも参加できるように市総合福祉センターを利用し、クリスマスのつどいを計画しましたが、会場に100名前後の参加者を予定しており、会場ガイドラインに沿うこと、また密になることが避けられないので、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

④障がい者ボウリング大会

障がいがあっても、誰でも楽しめるスポーツとして、ボウリング大会を開催し、障がい児者の健康維持と会員相互の交流を深めることを目的に計画しましたが、コロナ禍であり、他市事業所利用の参加者もあることから新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

⑤社会参加交流事業「ぐーちょきぱー」

心身に障がいのある在宅（外出や就労の機会が得られない）の方を対象に、年4回の交流会、また保護者の交流の場、意見交換の場として大月ネットワーク会議を計画しましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止といたしました。

⑥大月市障がい者福祉の会会報誌「おたより」発行

各種行事が中止となる中、外出の機会の少ない方や独り暮らしの方など、会員同士の繋がりがなく相談相手がないなど孤独を感じるのではないかと、思いの吐露先や生活など困りごとの共有や相談先として、会報誌「おたより」を年3回発行しました。

発行にあたり編集委員会を立ち上げ、合計12回6名で延べ34名の方に協力いただきました。紙面には、会員からハガキで寄稿された「絵や詩」「コロナ禍での生活」や「コロナ禍での諸注意」「障害者福祉計画策定の進捗状況やパブリックコメント募集について」などを掲載して会員に送付しました。

- ・その他、「富士ふれあいの村まつり」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となりました。

(4) ふれあいのまちづくり事業

大月市ふれあいのまちづくり事業は、住み慣れたまちで、高齢者や障害者、児童など誰もが安心して生活できる助け合いや交流の輪を広げ、共に支えあう福祉のまちづくりを目的に、地域のネットワークを利用し活動を展開しました。

令和2年度は、昨年引き続き地区組織活動推進委員会（地区社協）を中心とした地域のネットワーク強化に重点をおいた取り組みを行いました。

①地域住民の各種相談（心配ごと相談事業）

- ・行政及び様々な相談機関等と連携を図りながら相談に応じました。

②福祉活動、交流活動の啓蒙と展開

- ・各地区社会福祉協議会事業への協力・事務サポート

社協職員が受けもつ地区担当制の配置により、地域と連携を密にし住民主体の地域福祉の推進を図りました。

③地域におけるボランティア活動に関する相談・登録斡旋及び養成研修

- ・各種ボランティア講座及び研修会の開催を行いました。(再掲、ボランティアセンターとの連携)

④地域とのネットワーク形成及び住民参加の福祉活動（見守り活動、サロン活動等）の支援

- ・ふれあい・いきいきサロンの推進

希望したサロンに職員派遣を年2回程度計画し、課題把握などに努めましたが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止の影響により、訪問はあまり実施できませんでした。

- ・ふれあい・いきいきサロン代表者会議の開催

今回はコロナ禍でのサロン活動についての情報交換を行い、今後のサロン運営について協議しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため3回に分けて実施しました。

- ・各地区社会福祉協議会事業への協力・事務サポートを行いました。(再掲)
- ・友愛訪問活動による見守り活動を行いました。(再掲、継続実施)

(5) 災害時要援護者登録制度事業

災害発生時に自力または家族の力だけでは避難することが困難な方々（災害時要援護者）を、地域で日常から把握し、見守り・声掛け活動等を行い、一緒に避難が出来るような体制をとるための登録を本人からの申請制で登録を行い台帳の作成をしています。

この台帳は、市との委託契約に基づき地域内の関係組織に情報提供させていただいています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、外出自粛が求められる中、生活や健康上の困りごとを確認するため緊急調査を行い、必要に応じて関係機関と連携し、支援が必要な方が地域で安心して生活するための地域福祉活動に活かしていくために電話での聞き取りを実施しました。令和2年度末現在の登録者数は、次のとおりです。

地区名	笹子	初狩	大月	賑岡	七保	猿橋	富浜	梁川
登録者	13名	4名	59名	12名	15名	22名	41名	25名

合計 191名

(6) 生活困窮者自立支援事業

大月市内に在住し、何らかの理由により生活を維持することが困難となった方に対して、就労支援や家計の見直し、ひきこもりの支援等、個々が必要としている様々なニーズに対し、各関係機関と連携を図りながら、相談者に寄り添い、自立相談支援を行いました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮

し、日常生活の維持が困難になっている世帯への総合支援資金（生活支援費）の特例貸付の延長や再貸付申請の際に本事業利用が義務化となった事で新規相談者が増加しました。前年と変わらず、貸し付けと一体的に支援することにより、当事者、当事者家族の支援体制強化を図りました。また、社協役員や関係団体協力の元、本年度初のフードドライブ*を実施しました。320キロほどの食糧が集まり、必要としている相談者に手渡すことができました。今年度の相談支援件数等は次のとおりです。

- 相談支援者46名 ●年間延べ相談件数1,139件（うち、食糧支援件数17件）
- （*＝主に家庭で余っている食べ物を持ち寄り集める。）

（7）総合福祉センター管理運営事業

①総合福祉センターの全施設の利用状況

総合福祉センターについては、各施設とも使用目的に沿って、事業の実施や運営管理に工夫を施すなど、利用者の立場を最優先に運営を行いました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がありましたが、231日を開館しました。各施設の利用状況等は、次のとおりです。

施設名	室名等	利用回数(回)	利用人数(人)	備考
2階 児童母子福祉センター	子ども家庭総合支援センター	242	650	
	児童館	188	1,667	
	計		2,317	
3階 障害者福祉センター	栄養指導実習室外	157	1,382	会議室を含む。 研修室を含む
	マザースループ外	264	1,902	
	計		3,284	
4階 保健センター	保健運動指導室	133	1,956	
5階 老人福祉センター	和室（研修等）	20	315	
	浴室 （主に浴室利用者）	/	829	
	計		1,144	
6階 多目的ホール	大小会議室	206	3,120	
見学・行事		0	0	
合計			11,821	開館 231日

②福祉自動車貸与事業

介護を必要とする高齢者や障がい者等を対象として、通院や買物などの利便性を図ることや旅行などの余暇活動などを充実させることを目的に、車イスのまま乗れる福祉車両やリフト付きの福祉車両を貸出す事業を実施しました。

年間の利用状況は次のとおりです。

● 福祉自動車（軽自動車2台・ワゴン車1台）（単位：人）

利用目的	通院	旅行	買物・その他	計
軽自動車2台利用数	76	0	2	78
ワゴン車1台利用数	4	0	15	19

合計 97人

4 県社協受託事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

山梨県社会福祉協議会からの受託事業として、低所得者や高齢者、障害者の生活を経済的に支えるとともに、その在宅福祉及び社会参加の促進を図ることを目的とした生活福祉資金貸付事業を行いました。

資金の貸付による経済的な援助にあわせて、地域の民生委員が資金を借り受けた世帯の相談支援を行っています。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業等により生活資金でお悩みの方々へ向けた緊急小口資金等の特例貸付を実施しました。

令和2年度の相談件数は延べ436件（内コロナ関係特例貸付は延べ427件）あり、申請件数は延べ218件、貸付実績額は66,350,000円でした。

5 共同募金事業

赤い羽根共同募金は「じぶんのまちを良くするしくみ」として、お寄せいただいたご寄付を山梨県共同募金会にて取りまとめを行い、各種福祉活動（子どもたち、高齢者、障がい者などを支援する様々な活動）や災害時支援等に役立てられるよう、各市町村へ配分されています。大月市においても配分金にて地域福祉活動事業を実施しております。

（共同募金は今年度集めた募金を来年度に配分する仕組みとなっております。）

大月市内においての令和2年度の共同募金実績額及び募金配分事業は次のとおりです。

(1) 令和2年度赤い羽根共同募金（地区社会福祉協議会等からの募金実績状況）

令和2年度地区社会福祉協議会及び団体等の実績

地区名	金額（円）	地区名	金額（円）
笹子地区	232,500	瀬戸地区	199,800
初狩地区	455,500	猿橋地区	926,400
真木地区	320,869	富浜地区	734,800
大月地区	870,549	梁川地区	199,200
賑岡地区	613,900	事務局	453,770
七保地区	542,400	募金額合計	5,549,688

※各地区社協よりお願いした企業などの募金は大口募金として地区実績に含まれておりません。

(2) 令和2年度共同募金配分金実施事業

項目	事業名	金額(円)
地域社会福祉事業	・社協だより・ボランティアだより発行事業(年4回発行)	533,000
あったかサービス事業	・ふれあいいきいきサロン推進事業(61か所へ助成)	780,000
重点配分事業	・ファーストスプーン事業(新生児66名へ配布)	190,000
市町村社協地域福祉活動事業	・地元愛醸成プロジェクト協力校事業(11校へ助成)	600,000
地区社協等小地域福祉活動事業	・老人憩いの家整備事業(14地区整備) ・地区社協活動推進事業(3地区へ助成)	1,800,000
地域福祉活動団体推進事業	・ボランティアサークル等育成事業(5団体)	250,000
歳末たすけあい事業費	・障がい児者等への贈呈事業(障害者福祉施設2施設)	150,000
合計金額		4,303,000

6 福祉金庫基金

(1) 福祉金庫貸付事業

在宅高齢者福祉の充実、障害者及び低所得世帯の援護資金に供し、生活の助長福祉活動の推進を図ることを目的として行いました。

より緊急性の高いケースに対応し、貸付限度額は5万円として実施しています。

本事業の活用によって、経済的自立と生活意欲の助長、社会参加の促進を図るとともに、貸付を行うだけにとどまらず、対象となる方や家族の生活ニーズなどに対して総合的・継続的な相談支援を行っています。

令和2年度においては、相談件数は0件でした。

7 介護保険事務運営

介護保険法や障害者総合支援法に基づく事業として、介護保険指定居宅介護支援事業（介護サービス計画）、介護保険指定居宅サービス事業（訪問介護、通所介護。※訪問入浴介護については休止中。）及び障害者居宅介護サービス事業並びに障害者重度訪問介護事業（訪問介護）の運営がなされており、各事業所の令和2年度実績は下記のとおりです。

(1) 事業所の実施状況

	事業所名と職員体制	実績内容
指定居宅サービス事業	(1) 訪問介護事業所 ヘルパーステーション 「花さき」 【職員体制】 訪問介護員 (ホームヘルパー資格) ・常勤 2名 (うち障害担当1名) ・非常勤登録 9名 計 11名	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護の利用者年間306人に対し、年間合計約3,798時間の介護を実施しました。 ・介護予防の利用者年間73人に対し、年間合計約497時間の介護を実施しました。 ・障害福祉サービス事業では、利用者年間96人に対し、年間合計約1,192時間の介護を実施しました。
	(2) 通所介護事業所 デイサービスセンター 「やまゆり」 【職員体制】 ・管理者(兼務) 1名 ・生活相談員(兼務) 2名 ・看護職員 常勤 1名 (機能訓練指導員兼務) 非常勤 1名 ・介護職員 6名 常勤 6名 非常勤 0名 (うち運転兼務4名) ・機能訓練指導員 1名 ・送迎者運転手(非常勤) 4名	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者ならびに要支援等(利用者)年間利用者延7,352人(月平均約613人、一日平均約28.6人)の受入れをしました。 営業日数は257日。 <p>※上記利用人数には、大月市介護予防日常生活支援総合事業通所型サービスを含む</p>
指定居宅介護支援事業	(1) 居宅介護支援事業所 介護プラン「花さき」 【職員体制】 介護支援専門員 (ケアマネージャー) ・常勤 5名 計 5名	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者年間合計1,741件のケアプランを作成しました(月平均約145人)。 ・ケアマネージャー一人当たり、約29人を担当しました。

8 介護保険訪問介護事業

(1) 訪問介護事業所 ヘルパーステーション「花さき」事業所の利用状況（年間実績）

ア 介護保険分

(単位：利用時間)

月別	利用者数	介護保険 延時間			合計時間	利用者 一人当たり 月平均 利用時間
		身体介護	生活援助	身体・生活 複合		
4月	30	140.8	47.0	163.75	351.55	11.7
5月	28	150.7	40.0	170.0	360.7	12.9
6月	26	154.5	31.75	160.25	346.5	13.3
7月	25	165.2	21.0	186.0	372.2	14.9
8月	25	139.7	16.75	175.75	332.2	13.3
9月	25	143.2	20.0	158.0	321.2	12.8
10月	23	128.3	12.0	135.25	275.55	12.0
11月	24	118.7	25.0	131.75	275.45	11.5
12月	26	116.8	29.25	141.75	287.8	11.1
1月	25	117.0	25.75	132.75	275.5	11.0
2月	24	130.0	29.0	122.25	281.25	11.7
3月	25	139.3	34.25	144.5	318.05	12.7
合計	306	1,644.2	331.75	1,822.0	3,797.95	12.4
1ヵ月平均	25.5	137.0	27.6	151.8	316.5	12.4
割合		43.3%	8.7%	48.0%	100%	

イ 介護予防分

(単位：利用時間)

月別	利用者数	介護予防 延時間			合計時間	利用者 一人当たり 月平均 利用時間
		予防1	予防2	予防3		
4月	5	9.0	18.0	12.0	39.0	7.8
5月	5	8.0	16.0	14.0	38.0	7.6
6月	5	9.0	18.0	13.0	40.0	8.0
7月	5	9.0	18.0	13.0	40.0	8.0
8月	6	9.0	21.0	13.0	43.0	7.1
9月	7	11.0	25.0	13.0	49.0	7.0
10月	7	11.0	27.0	14.0	52.0	7.4
11月	7	18.0	16.0	12.0	46.0	6.5
12月	7	17.0	15.0	12.0	44.0	6.3
1月	7	16.0	24.0	0	40.0	5.7
2月	7	15.0	19.0	0	34.0	4.8
3月	5	14.0	18.0	0	32.0	6.4
合計	73	146.0	235.0	116.0	497.0	6.8
1ヵ月平均	6.1	12.2	19.6	9.6	41.4	6.8
割合		29.4%	47.3%	23.3%	100.00%	

※予防1＝週1回程度の利用者

※予防2＝週2回程度の利用者

※予防3＝週2回以上の利用者

ウ 障害者利用者分

(単位：利用時間)

月別	利用者数	延時間			利用者 一人当たり 月平均 利用時間
		障 害		合 計	
		身 体	家 事		
4月	8	50.5	66.50	117.00	14.6
5月	8	48.5	55.25	103.75	13.0
6月	9	51.5	68.25	119.75	13.3
7月	9	44.5	52.25	96.75	10.8
8月	6	38.0	46.50	84.50	14.1
9月	8	37.5	57.75	95.25	11.9
10月	8	37.5	66.25	103.75	13.0
11月	9	38.0	61.00	99.00	11.0
12月	8	37.5	48.50	86.00	10.8
1月	7	34.0	40.50	74.50	10.6
2月	7	36.0	58.00	94.00	13.4
3月	9	38.0	80.25	118.25	13.1
合 計	96	491.5	701.00	1192.50	12.4
1ヵ月平均	8	41.0	58.4	99.4	12.4
割 合	100.0%	41.2%	58.8%	100.0%	

9 介護保険通所介護事業

(1) 通所介護事業所 デイサービスセンター「やまゆり」事業所の利用状況(年間実績)

(単位：人)

月別	利用者数 (対象者)	延利用 者数	介護度等別						営業 日数	1日 平均
			要支援 1・2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5		
4月	70	649	72	213	177	90	64	33	22	29.5
5月	68	640	78	222	160	73	73	34	21	30.4
6月	67	675	85	221	178	77	77	37	22	30.6
7月	69	648	72	214	167	76	85	34	23	28.1
8月	67	581	52	212	143	75	75	24	21	27.6
9月	67	615	63	238	162	68	66	18	22	27.9
10月	66	644	65	242	185	74	60	18	22	29.2
11月	69	582	60	215	163	59	64	21	21	27.7
12月	66	557	57	214	122	60	84	20	20	27.8
1月	69	583	65	212	128	76	80	22	20	29.1
2月	68	566	69	205	115	78	78	21	20	28.3
3月	64	612	72	223	122	80	90	25	23	26.6
合計	810	7,352	810	2,631	1,822	886	896	307	257	28.6
1ヵ月平均	67.5	612.7	67.5	219.3	151.8	73.8	74.7	25.6	21.4	28.6
割合		100%	11.0%	35.8%	24.8%	12.0%	12.2%	4.2%		

10 介護保険居宅介護支援事業

(1) 居宅介護支援事業所 介護プラン「花さき」事業所の利用状況（年間実績）

（単位：人）

月別	要介護者数	介 護 度 別					
		予防	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
4 月	139	11	44	38	23	19	4
5 月	142	11	42	39	23	23	4
6 月	146	12	41	42	26	22	3
7 月	142	12	41	40	26	21	2
8 月	144	12	41	41	26	21	3
9 月	142	12	41	41	25	21	2
10 月	139	11	42	41	26	18	1
11 月	144	11	44	40	29	19	1
12 月	154	12	48	43	29	20	2
1 月	151	13	46	40	29	21	2
2 月	148	14	43	37	31	21	2
3 月	150	15	46	35	30	22	2
合 計	1741	146	519	477	323	248	28
月平均	145.1	12.2	43.2	39.8	26.9	20.7	2.3
割 合	100%	8.4%	29.8%	27.4%	18.6%	14.2%	1.6%

11 介護保険訪問入浴介護事業

- ・体制が整っていないため休止中。

12 障害者サービス事業

(1) 地域生活支援事業

①移動支援事業

利用者が地域における自立生活及び社会参加ができるよう、その利用者の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じ、外出時における移動の介護の援助を行います。令和2年度は、登録者数1名に対し、延べ利用45日の支援をさせていただきました。

13 地域支援事業

(1) 地域支援事業

ケアマネージャー等との連携を図りながら、利用者とその家族への相談支援を行うなど、地域福祉推進の視点で取り組みました。また、利用者と地域との関わりにも目を向け、福祉関係者等と連携を図り事業を実施しました。

①介護予防・生活支援サービス事業通所型サービス

ア パワーアップ教室

要支援認定者や介護予防生活支援サービス事業対象者等を対象として、理学療法士の指導のもとで、ストレッチ、有酸素運動、簡単な器具を用いた運動等を集団指導で実施し、運動器の機能向上を図りました。

また、栄養士の指導のもとでは、低栄養状態の改善を目指した食事内容の講義、個別指導を行いました。更には、歯科衛生士の指導のもと、日常的な口腔機能向上の訓練の指導、口腔清掃の指導を行いました。

これらの教室では、要介護状態となることの予防、又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止及び心身機能の維持向上を図ることを目標に開催しました。

グループ	期 間	回数	利用者	男	女	延べ数
1	8月4日～3年3月31日	28回	3	0	3	71
2	8月6日～3年3月31日	28回	3	0	3	63
合 計		56回	6	0	6	134

※新型コロナウイルス感染拡大の防止対策として、令和2年3月～7月の事業を中止しました。対応として電話にて事業中止の説明、不要な外出自粛、手洗いなど感染予防策を促しました。また、個別機能訓練計画書と自宅で行う運動スケジュールを各自に郵送し、自主トレーニングを促しました。

②一般介護予防事業

ア ミニデイサービス

地域の公民館・集会所において(10地区)、レクリエーションをはじめ、趣味・創作活動、肩こり体操・腰痛運動を行い、健康への意識向上・生活習慣の改善を図り、生きがいをもって、外に出る意欲を高め、閉じこもりを防止することを目的に、ボランティア(おおつきお助け隊)の協力をいただく中で実施しました。

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
参加者	0	0	0	149	144	131	168	135	117	83	88	83	1098

※新型コロナウイルス感染拡大の防止対策として、令和2年4月～6月の事業を中止しました。対応として、6月にミニデイ参加者全員（98名）に電話にて事業中止の説明、現在の状態の様子をうかがう、不要な外出自粛、手洗いなど感染予防策を促しました。また困りごとや相談が発生した場合には電話にて対応しました。

イ 大つきチャレンジ倶楽部

多数の参加者が見込まれ新型コロナウイルス感染拡大の防止対策としての3密（密閉・密集・密接）の回避が困難との判断により中止しました。

問い合わせでは中止の説明を行い不要な外出自粛、手洗いなど感染予防策を促しました。また運動不足にならないよう自宅でも体を動かす等のアドバイスを行いました。

登録者数65名

ウ 集いどころ「スマイル」

住民主体の介護予防活動の育成・支援を目的とし、福祉センターを集いの場として、参加者の憩いの場、生きがいの場、生活の張合いの場になるよう、毎週火曜日、木曜日、金曜日に軽体操、趣味、作り物、レクリエーション、脳トレなどを実施しました。

月別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	0	0	0	0	0	0	12	7	7	10	9	18	63
実人数	0	0	0	0	0	0	41	35	33	37	41	43	230
延人数	0	0	0	0	0	0	112	88	92	103	103	161	659

※新型コロナウイルス感染拡大の防止対策として、令和2年4月～9月の事業を中止し、以降10月からは3密（密閉・密集・密接）を回避する状況を整え事業を開催しました。

14 保育園事業の運営

「ふたば保育園」の運営については、施設及び人員の整備を行いながら保育環境の充実に努めるとともに、円滑に事業を行えるよう内容の充実を図りました。

令和2年度の園児数及び実施行事は次のとおりです。

(1) 園児数

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	4	4	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5
1～2歳児	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17	17
3歳児	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
4歳以上児	19	19	19	19	19	19	19	19	19	18	18	18
合計	47	47	47	47	48	48	48	48	48	47	47	47

(2) 年間行事

月	内 容
4月	入園式、進級式
5月	個人面談
6月	年少児参観、年中児園内研修、年長児園内研修、 保育参観並びに懇談会、プール開き
7月	交通安全教室(さちかぜ号)、七夕会、じゃがいも掘り(年長・年中児)、 年長児巡回訪問
8月	なつまつり、プールじまい
9月	引渡訓練
10月	十五夜会、うんどう会
11月	七五三集会、やきいも会
12月	おゆうぎ会、もちつき会、クリスマス会
1月	年長児クッキング、お別れ遠足
2月	豆まき会、卒園記念写真撮影
3月	ひなまつり会、卒園式・閉園式

- ・避難訓練、身体測定、誕生会は毎月実施
- ・健康診断(内科、歯科)並びに尿検査は年二回実施
- ・一日保育士体験(通年)